

## 研究内容の説明文

臍帯血提供者説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	さい帯血移植数とさい帯血保存数に関する検討 (骨髄バンクおよび臍帯血バンクの最適なドナープールサイズの最適化に関する検討)
研究期間	倫理委員会承認から 2020 年 3 月 31 日まで
研究機関名	名古屋大学医学部附属病院
研究責任者職氏名	病院講師 西脇聡史

## 研究の説明

**1 さい帯血情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供される場合はその方法含む。）**

各年におけるさい帯血移植実施数とその時点での保存されている移植用に提供可能なさい帯血本数との関連を検討し、我が国のさい帯血移植の需要を満たすために必要と考えられる最適なさい帯血保存数の検討を行います。

**2 提供される情報の項目**

2000 年以降、各年 6 月末及び 12 月末時点での提供可能な臍帯血の数を、細胞の種類（有核細胞及び CD34 陽性細胞）別に細胞数毎の集計された情報を提供されます。なお、これらの情報には個人が特定可能な情報は含まれていません。

**3 さい帯血等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名**

慶應義塾大学 血液内科・教授・岡本真一郎

名古屋第一赤十字病院 血液内科・部長・宮村耕一

自治医科大学 内科学講座血液学部門・教授・神田善伸

日本赤十字社 血液事業本部・次長・高梨美乃子

日本造血細胞移植データセンター・センター長・熱田由子

**4 さい帯血提供者又はその代理人の求めに応じて、さい帯血提供者が識別されるさい帯血・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について**

臍帯血バンクで集計された情報を提供されます。個人を特定することができないことから、利用を停止することはできません。

本研究に関する問合せ先

所属	名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター
担当者	西脇聡史
住所	名古屋市昭和区鶴舞町 65
電話	052-744-2942
Mail	n-3104@med.nagoya-u.ac.jp

\*本書は造血幹細胞移植情報サービスで公開します。  
2 ページ目をお読みいただいた上で、ご記入下さい。